

2019年10月30日

Drone Fund

世界防災フォーラムで11月12日にDrone Fundが「ドローン・エアモビリティによる広域災害対応」をテーマにしたセッションを開催

世界防災フォーラム（仙台市）において、Drone Fund（本社：東京都港区、代表：千葉功太郎、大前 創希）は、株式会社リバナス（本社：東京都新宿区、代表取締役グループCEO：丸 幸弘）と共催で、2019年11月12日に「ドローン・エアモビリティによる広域災害対応」をテーマにしたセッションを開催します。

近年、日本は生産年齢人口の減少や、インフラ老朽化、気候変動などのリスクに直面しています。そうした中で、地震や津波、台風、大雨、大雪などの大規模災害への対応の重要性が高まってきています。大規模災害による被害を拡大させないためには、事前の防災・減災活動や、緊急時への対応能力の強化などが必要です。ドローンやエアモビリティを活用した場合、インフラ点検や、緊急時の調査・輸送活動の強化に貢献することができます。

Drone Fundは、「ドローン前提社会」や「エアモビリティ社会」の実現を目的とした特化型ファンドとして、スタートアップへの投資・支援活動を行ってきました。今回の世界防災フォーラムのセッションでは、Drone Fund、株式会社リバナス、株式会社自律制御システム研究所（ACSL）、株式会社SkyDrive、株式会社Trajectoryが登壇し、ドローンやエアモビリティを活用した広域防災対応について議論を行います。

世界防災フォーラムは、東日本大震災を受けて、2015年の国連防災世界会議で策定された「仙台防災枠組」に基づく国際会議です。2017年に第一回が開催され、今年は第二回の開催となります。

今回のセッションを通じて、災害リスク削減策について議論を行い、仙台防災枠組の推進に貢献できることを目指します。

【セッション概要】

項目	内容
テーマ	ドローン・エアモビリティによる広域災害対応

言語	英語
日程	2019年11月12日（火） 15:30-17:30
場所	仙台国際センター（会議棟2F 萩） 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地 仙台市営地下鉄東西線「国際センター」駅から徒歩1分
登壇者	パネリスト： 丸 幸弘：株式会社リバネス 代表取締役グループCEO 鷺谷 聡之：株式会社自律制御システム研究所 取締役最高執行責任者/COO 福澤 知浩：株式会社SkyDrive 代表取締役 小関 賢次：株式会社Trajectory 代表取締役 モデレーター： 高橋 伸太郎：Drone Fund パートナー/最高公共政策責任者

【世界防災フォーラムへの参加方法】

世界防災フォーラムは、2019年11月9日（土）～12日（月）に仙台市で開催されます。参加費は有料で、公式ウェブサイトから事前登録を行うことが可能です。

・世界防災フォーラム：参加登録

<http://www.worldbosaiforum.com/2019/entry/>

【Drone Fundについて】

略名称：Drone Fund（ドローンファンド）

正式名称：千葉道場ドローン部1号投資事業有限責任組合

千葉道場ドローン部 2号投資事業有限責任組合

運営会社：鎌倉インベストメント株式会社

代表者：千葉功太郎、大前創希

所在地：東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 6F

事業内容：ドローン、エアモビリティ関連への投資及び協業支援

ウェブサイト：<http://dronefund.vc>

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

「Drone Fund」広報担当 pr@dronefund.vc

【株式会社リバネスについて】

社名：株式会社リバネス

代表取締役：丸 幸弘

所在地：東京都新宿区下宮比町1-4 飯田橋御幸ビル5階

事業内容：知識製造業

ウェブサイト：<https://lne.st/>